

市民 目線

みんなが安心して暮らせる そんなふるさとをつくります。

4年間の主な取り組み

- ・ 土地開発公社の不良資産問題を質問
- ・ 温泉施設への委託料の問題点を指摘
- ・ 舞台が丘事業への市民参加を提案
- ・ わかりやすい「市議会だより」を実現
- ・ 一般質問を毎回実施
- ・ ブログやホームページで情報発信
- ・ 「議会だより」を16回発行 など



若林 みきお

【若林みきお 経歴】

昭和24年生まれ。滋野小・中学校卒業。上田高校から横浜市立大学に進学。八十二銀行に勤務。経営コンサルタントを歴任し、平成20年市議会議員に当選。1期目。現在、産業建設常任委員、議会広報特別委員長。ぶどう栽培農家。趣味は将棋と山登り、山菜取り。

市民目線で歩んできました

私はこれまで市民目線で考え、市政には是々非々で対応してきました。15億円道路についても、いったん立ち止まって考えるべきと主張してまいりました。

合併後10年たち特例措置が終了します。平成26年から国からのお金が削減されます。一方高齢化で福祉予算の増額は避けられません。収入が減るのに支出は増えることになります。

こうした中、不要不急事業の見直しなど、行財政改革は待ったなしです。市民の皆さんの協力を得て、協働のまちづくりを進める必要があります。私は初心を忘れず、より良いまちをつくるために力を尽くしてまいります。

5つのお約束



- ・ 行政のムダをなくし財政改革を進めます。
- ・ 子育てしやすいまちをつくります。
- ・ お年寄りにやさしいまちをつくります。
- ・ 若者が元気に働けるまちをつくります。
- ・ 市民参加でまちづくりを進めます。

若林みきおの5つのこだわり

市民の目線に立ち、考え行動します。

しがらみにとらわれることなく発言します。

ムダ遣いを正し子供たちにツケを回しません。

批判だけでなく、実現可能な提案をします。

情報公開と市民参加を進めます。